



広報

11月号

にのみや

第415号 発行日 平成8年(1996年)11月10日 編集発行 二宮町総務部企画室 二宮961番地 電話71-3311

二宮町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

(1)



共同声明を発表する西山町長

東京、大阪、名古屋の三大都市圏の面積の小さな自治体が集まり、小さな町の大きなまちづくりを目指して全国ミニ二団体連絡会議(ミニ・サミット)が、十月十七、十八日の両日二宮町で開催されました。

昭和六十二年に始まり、今回で十回目の開催となるミニ・サミットは、毎回各市町共通の課題について問題が提起され活発な意見交換が行われています。

十七日の会議では、地方分権や公的介護保険制度について意見交換。

地方分権の推進や公的介護保険制度の導入に当たっては、財源の確保や人材の育成など地方が抱える課題としました。

小さな町の大きなまちづくり 全国ミニ二団体連絡会議を開催

また、羽村市より提案された地方分権については、地方税制の根本的な見直し、地方債制度の簡素化などを求めた意見書を国の地方分権推進委員会に提出することとしました。

田尻町からは今後のミニサミットの運営方針及び活動内容等について提案され、ミニ団体等では解決したい問題等について、国や都道府県及び関係機関に対し、問題解決の方策を共に要望していくことを確認しました。

さらに、行政レベルの交流だけではなく、民間レベルでの交換ホームステイを始めようとの提案も出されました。

公的介護保険制度について、座長の西山二宮町長は、高齢社会に向けて必要な制度と理解しているが保険料の設定や徴収、要介護認定などの業務について市町村では難しい問題がある。現在取り組んでいる老人保健福祉計画の整備状況も「カギ」となる提案。

各市町とも公的介護保険制度導入による地方自治体の負担増を問題としました。

る課題の解決を前提にすべきだと

サミット参加10市町の概要

(平成8年4月1日現在)

市町名	面積(km ²)	人口(人)
二宮町	9.08	30,567
羽村(はむら)市	9.91	55,385
大井(おおい)町	7.86	39,757
真鶴(まなづる)町	7.02	9,816
新川(しんかわ)町	4.70	18,757
西枇杷島(にしびわじま)町	3.36	17,166
田尻(たじり)町	3.86	6,582
忠岡(ただおか)町	4.03	17,343
大山崎(おおやまざき)町	5.97	15,995
播磨(はりま)町	9.09	34,149

今月のおもな内容

- 2面...自治功労、善行者表彰・いざというときの行動ヒント集
- 3面...国際交流(ホストファミリーの経験を通して)・財政状況公表
- 4面...地球にやさしい暮らし方をあなたはしていますか ほか
- 5面...お知らせコーナー ほか

お互いに抱える課題について情報交換し、解決策を見出そうと、愛知県西枇杷島町の呼びかけで十一年前から始まりました。

以後毎年一回、市町長の会議を開き、公共施設の用地確保やごみ対策、環境問題など様々なテーマを取り上げて話し合っています。

阪神大震災発生前の平成六年には、参加十市町で災害時の相互支援協定を結んでいます。

ミニ・サミットとは

十市町はいずれも大都市に近く、都市化の影響を受けやすい立地条件となっています。

町政発展に貢献された十七名の皆さん 自治功労・善行者表彰

十一月三日「文化の日」社会福祉センターにおいて、自治功労・善行表彰式が行われました。

この表彰は、永年にわたって町政の発展に寄与され、その功績が顕著であった方、また町の各種産業、教育、福祉、保健衛生、さらに文化・芸術面など各分野において、その向上に努められ業績があった方、また町の財政に大きく協力をされた方などに対して行うもので、今年は十七名の方々が表彰されました。

功労者表彰

二見恭二さん (60歳)

(川匂在住)

町議会議員、農業委員会委員、消防団員、団班長として尽力されました。

松本義明さん (60歳)

(川匂在住)

消防団員、団班長、副分団長、分団長として尽力され、現在は町議会議員として活躍中。

西山治郎吉さん (67歳)

(二宮在住)

消防団員、団班長、衛生委員、町政事務連絡委員、農業委員会委員として尽力されました。

平賀義宏さん (60歳)

(山西在住)

民生委員児童委員、保護司、福祉連絡委員として尽力され、現在も活躍中。

相馬宣正さん (60歳)

(二宮在住)

民生委員児童委員、福祉連絡委員として尽力され、現在も活躍中。

神山千恵子さん (60歳)

(百合が丘在住)

民生委員児童委員、福祉連絡委員、行政相談委員として尽力され、現在も活躍中。

江草洋子さん (60歳)

(百合が丘在住)

図書館協議会委員として尽力され、地方自治の向上発展に貢献されました。

井上静朗さん (60歳)

(一色在住)

消防団員、団班長、副分団長、分団長として尽力されました。

武政兼敏さん (81歳)

(百合が丘在住)

社会教育委員、選挙管理委

善行者表彰

安藤豪彦さん (60歳)

(中里在住)

町嘱託医として保健事業に尽力され、現在も活躍中。保健医療行政の向上発展に貢献されました。

添田順さん (63歳)

(二宮在住)

体育協会理事、副会長、本部役員、体育指導委員、陸上競技協会理事、会長として尽力され、現在も体育協会副会長として活躍中。教育行政の向上発展に貢献されました。

水出恵之助さん (71歳)

(百合が丘在住)

多額の金員を寄付され、福祉行政の向上発展に貢献されました。

白石洋子さん (59歳)

(山西在住)

絵画を寄付され、公共施設の環境美化に貢献されました。

株式会社二宮設備工業所

代表取締役 鈴木新王さん

(中里在住)

給水タンクを寄付され、災害時、湯水時の給水活動に貢献されました。

教育長に五島明俊氏就任



前教育長の石井文雄氏が任期満了により、九月三十日付で退任されたことに伴い、新しい教育長に五島明俊氏が就任されました。

五島教育長は、長年にわたる教職の道を歩まれ、二宮西中学校教頭、同校長、二宮中学校校長を歴任されています。

新教育長のごあいさつ

二十一世紀をまもなく迎えます。高齢化、少子化等の社会課題の他、学校では、いじめの問題・新しい公立高選抜制度による入試・学校週五日

町長の主な動き (10月)

- 1日(火)：赤羽根共同募金街頭啓発(二宮駅前周辺)・教育委員辞令交付式(役場)
- ・第24回農林水産まつり第1部畜産推進会(園試跡地)・湘南地区町村議会議長会永年勤続議員表彰式及び研修会(ちとせ荘)
- 5日(土)：JA湘南ふれあい祭(工業団地内農協倉庫前)・平塚地区第50回定期大会(平塚市勤労会館)
- 6日(日)：第53回「宮町体育祭」(宮中グラウンド)
- 7日(月)：第19回青少年創意くふう展審査会(役場)
- 8日(火)：生涯学習推進協議会(役場)
- 11日(金)：表彰審査委員会(役場)・教育長退任、就任歓迎会(社会福祉センター)
- 12日(土)：教育委員会表彰式並びに感謝状贈呈式(役場)・第9回「グレートホール大会」(宮中グラウンド)・美術展「公民館」・国際ロータリー県地区大会(大磯プリンスホテル国際会議場)
- 14日(月)：予算編成会議(役場)・第38回湘南地区広報委員会大会、国際理解を深める
- 29日(火)：30日(水)：神奈川県川町村会町長会議(岐阜県養老町視察)
- 15日(火)：(寒川町消防庁舎) かながわ・ゆめ国体町実行委員会常任委員会(役場)
- 17日(木)：18日(金)：第10回全国ミニ団体連絡会議「ミニ・サミット」(役場)
- 20日(日)：町家庭婦人バレーボール秋季大会(二宮西体育館)・第22回民俗芸能のつどい(二宮小体育館)
- 22日(火)：(仮称)山西防災コミュニティセンター起工式(茶屋老人憩の家)・町医療連絡協議会(保健センター)
- 23日(水)：かながわ・ゆめ国体町実行委員会総会(社会福祉センター)・三市二町広域行政推進協議会県要望(県庁新庁舎)
- 26日(土)：第4回花とみどりのつどい(園芸試験跡地)・福祉のつどい(社会福祉センター)・交通安全フェア「二宮小」・世界食糧アライアンス「二宮大会」(二宮中)・農林水産まつり「公民館」
- 28日(月)：国際ボランティア貯金普及推進協議会(二宮郵便局)・中地区農業共済組合議会(平塚市役所)・町環境指導員会議(社会福祉センター)

いざというときの行動ヒント集

まずは日常の火災を減らすこと

昭和五十一(一九七六)年(市長)

十月の「酒田大火」。山形県酒田市の繁華街で発生した火が、折からの強風にあおられ燃え広がり、市の中心部のほとんどもを焼きつくしました。死者一人のほか九百六十四人が負傷、千七百七十七世帯・三千三百一人が被災しています。

あれから二十年。防災都市に生まれ変わった酒田市内では、当時の教訓を行かし、火災予防に向けての努力が今も続けられています。地震発生時の防火対策の基本的な考え方は、次のような言葉に表れています。

「火災の多くは市民が起すものです。その出火した火を初期消火するの、また市民です。地震時の出火件数を減らすには、まず皆が日常の火災を減らすことです。」



練習を行っています。ふだんの出火件数を減らすには、火を使うあらゆる人に、防火に対する知識をもってもらわなければなりません。

火の自己管理と初期消火。この二点を住民がマスターすれば防火力が強まり、日常の火災は必ず減るはず。事実、酒田市のここ数年の年間出火件数は、二十年前の半数以下になりました。

全国の自治体では、消防設備の充実や住民の組織化などが行われていて、火災を減らすための取り組みが行われています。しかし、これと併せて欠かせないのが、そこに暮らす住民の毎日の努力の積み重ねではないでしょうか。

国際交流・国際理解

ホストファミリーの経験を通して 家族との絆 深い愛情に包まれて



みんな一諸に ハイチーズ！

コアラの国から友来る

9月の台風17号接近と同時期に、オーストラリアのヘレンスベール（クイーンズランド州）から、今年も高校生七名が、引率の先生二名と共に二宮町を訪れました。

十四歳から十七歳の生徒たちは、町内中学生の家庭にホームステイして、お互いに様々な生活体験を通して多くのことを学び、豊かな国際感覚を身につけることができました。

この事業は、平成6年に始まり、ホームステイを通じて生徒間交流事業の一環として隔年で交互に日本とオーストラリアを行き来しており、昨年は町内の中学生十六名がヘレンスベールを訪れました。

また、今回も高校生の来町に併せてオーストラリアの小学校（ヒーンリー小学校）の教師四名も二宮町を訪れました。

ホストファミリー（受け入れ家庭）の 保護者の感想から

こちらは緊張していたが、訪問者はリラックスしていた。ギブアンドテイクで、私は日本の文化や日本語を勉強したいので、私ができる英語の発音などいろいろ教えますと話してくれた。

たいへん精神的にも豊かで感心させられっぱなしだった。とても謙虚で控えめで、オーストラリアのご両親が心配しているだろうから電話をしてもいいんだよと言うと、「お母さんありがとう」公衆電話でかけてきたと言う。日本的な謙虚さを持ち合わせ、家族で良い経験ができました。

オーストラリアの子どもは、自分自身をよく管理できる。疲れている場合は、自分からおやすみなさいと言える。意思表示がしっかりできる。緊張をほぐすには、やはり子ども同士なり兄弟姉妹のほうがよいと感じた。



二宮小学校での歓迎会で子どもたちと握手

見つめ直そう

私たちの生活スタイル

生活習慣や環境の変化、言葉の違い等で最初は戸惑いがあるかもしれませんが、日が経つにつれ、打ち解けていくのは、やはり感受性豊かで柔軟な心があるからでしょう。

ホームステイを通して、相手に直接的に意思を伝えることは、自分の素直な気持ちと相手への思いやりがなければ成り立ちません。

家族との絆を大切にしながら、自分のできることを探し、それが毎日の生活のなかに生かされていく。相手への気づきも含めて、自分のライフスタイルになっていることが素晴らしいと思います。

何よりも家族を大切に、深い愛情に包まれて生活しているオーストラリアのお国がらに学ぶところがたくさんあるように思われました。

平成八年度上半期の予算執行状況

町では、町の財政がどのようになっているか、どのような状況にあるかを皆さんに広く知っていただくため、毎年五月と十一月に財政状況を公表しています。

一般会計予算

平成八年度の一般会計の当初予算は、七十四億五千万円でしたが、六月補正予算で百六十四万五千円、九月補正予算で三億六千九百二十一万円追加して、予算総額を七十八億二千八百六十九万八千円としました。

特別会計予算

国民健康保険特別会計予算は、当初十三億七千七百九十一万七千円でしたが、九月補正予算で八千五百七十八万一千円を追加して、予算総額を十四億六千三百六十九万八千円としました。

基金

九月末現在の積立金現在高は、十六億一千九百九十四万四千円（土地開発基金、国民年金印紙購入基金を除く）で、前年度同期に比べ二億一千七百七十七万四千円減少しましたが、これは県園芸試験場跡地の一部を購入するため、基金を取り崩したことなどによるものです。

9月現在の一般会計予算総額

78億2,085万6千円

収入済額は46.6%

住民の負担の概況

予算に対する住民の皆さんの町税の負担を算出してみます。

町債の借入現在高

町が国や県から借り入れている町債の九月末の現在高は一般会計が三十五億六千四百五十三万四千円、前年度同期に比べ、六億二千六百三十八万円増加しています。

財政一ロメ

「補正予算」とは自治体の財政は、年度ごとに決められた「当初予算」に従って運営されますが、災害・疫病の発生など、当初予測できなかった理由が生じ、当初予算の一部を追加あるいは減額することがあります。これが「補正予算」と呼ばれるものです。

カラリーマン・OLの設備者の皆さん

国民年金の届出はもうお済みですか

第3号被保険者

町政資料の閲覧コーナー

11月から閲覧できる町政資料です。

○にのみやの貝化石

一色中里区画整理事業に伴って、打越川沿岸から出土した化石についての調査結果をまとめたものです。町における今後の化石研究に欠かせない貴重な資料です。

○二宮の文化財

町指定の文化財11点のほか、18種にわたる史跡、天然記念物、美術工芸品等を紹介した町の文化財のガイドブックです。
※ほかにも閲覧できる資料等があります。詳しくは、総務課庶務係 内線318までお問い合わせください。

今、河川の水の汚れが環境汚染として社会問題になっていきます。本町では、町の中央を流れる葛川、打越川、田代川、梅沢川と小田原市に流れをもつ中村川との五本の流域をもっています。河川の汚れの70%以上は、生活排水によるものです。

そこで生活環境を少しでもよくするため、私たちにできることから実行しましょう。
町では、平成六年度より二年間にわたり、少しでも生活排水の汚れを防止するため、排水口ネットを田代川流域の家庭に配布しました。このネットにより田代川では、BOD

測定値の推移が、いふんと低くなりました。今年度は一色・百合が丘・緑が丘地域に配布する予定です。これからの各地域に配布する計画です。

台所での対策

○使用済の油は、流しに捨てないようにしましょう。(廃油の回収を利用しましょう。)
○油のついた鍋類や食器類は水洗いの前によく拭き取りましょう。
○調理のくずや食べ残しを流

さないよう三角コーナーやろ紙などを使って、水をよく切つてゴミを出しましょう。
○台所の洗剤はうすめて使用しましょう。

洗濯・風呂場での対策

○洗濯洗剤は、使いすぎないようにしましょう。
○シャンプー、リンス、掃除の洗剤、お風呂の入浴剤もなるべくひかえましょう。
そこで、環境にやさしいせっけんを使いましょう。

せっけんは、天然の材料を使っているので分解が早く川や海を汚しません。また、環境に与える影響は少なく健康にとっても安心です。せっけんと合成洗剤の見分け方は、品名欄に洗濯用せっけん、洗濯用合成洗剤とはっきり書いてあります。しっかりと表示を確認しましょう。

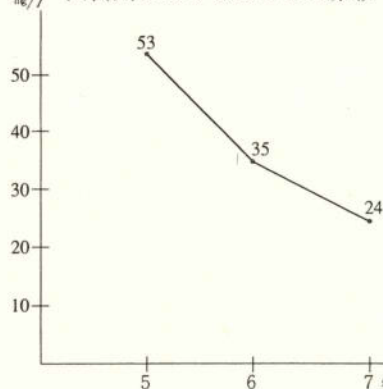
○粉せっけんはよく溶かす
粉せっけんは洗濯物を入れる前に、洗濯機を回しながら少しずつ入れると、水でも十分に溶けます。お風呂の残り湯を使えば簡単に溶けます。
○すすぎは十分に
粉せっけんは泡切れがよいのですすぎを簡単にしがちで

○使いすぎはダメ
粉せっけんは使用量を必要以上に増やしても洗浄力は同じです。使いすぎに注意しましょう。
○すぐに干す
洗濯後はなるべく早く干す。

乾燥が十分でないとき、粉せっけんは洗剤を回しながら溶かす。お風呂の残り湯を使えば簡単に溶けます。すすぎは十分に。粉せっけんは泡切れがよいのですすぎを簡単にしがちで

Think Globally
考えは地球規模で
Act Locally!!
行動は足元から

田代川におけるBODの推移



地球にやさしい暮らし方を
あなたはしていますか！

環境一口メモ

BOD(生物化学的酸素要求量)：水の汚濁度を示すもので、水中の有機物が微生物の働きによって分解される時に消費される酸素の量で、河川の有機汚濁を測る代表的な指標です。
数値が大きいほど汚濁が進んでいることを示します。



ご存じですか Sマーク



Sマーク



理容・美容・クリーニング店のSマークは、安心と衛生、確かな技術をお約束する信頼のマークです。事故が発生した場合には、賠償基準に基づいた補償が受けられますので、いつでも安心してご利用いただけます。

- Safety(安全) まかせて安心。
- Sanitation(衛生) 美しく清潔に。
- Standard(標準) 確かな技術。

Sマーク登録店なら安心です。

第22回 民俗芸能のつどい

～舞台背景画～

添田生右衛門さんの背景画を布地に染め抜いて



去る十月二十日(日)に二宮小学校体育館において「第22回二宮民俗芸能のつどい」が行われました。
民俗芸能のつどいは、第一回から昨年二十一回大会まで、添田生右衛門氏のお力添えにより毎年新しい舞台背景画を製作していただき、華やかに舞台をひきたてていただきました。
大会初期は、風景画を中心に描いてくださり、最近では発表

の合間に観客の方々に楽しんでもらえるようにと、龍や七福神などを絵柄に取り入れて背景画を製作していただきました。
今年度は、二十一年間描いていただいた絵柄のなかで、波が立ち、カモメが飛んでいる。最も二宮のイメージにあった背景画を財東洋信託文化財団より補助金を受け、布地に染め抜

お知らせ

税を知る週間無料相談

税について知りたいこと、税のしくみや所得税・個人住民税の軽減、特別減税など皆さんの相談に応じます。

とき 11月13日(水)

午前10時～午後4時

ところ 西友二宮店3階・税務相談コーナー

問合せ 平塚税務署(☎22-1400)まで

年末調整説明会

今年も年末調整の時期となりました。①年末調整のしかた、②年末調整の給与特別減税のしかた、③源泉徴収票や給与支払報告書の書き方、④その他の法定資料の提出に関する説明会を次の日程で行います。

開催日・会場

秦野地区：11月18日(月)午後1時30分～4時 秦野文化会館小ホール(☎81-1211)

伊勢原地区：11月19日(火)午後1時30分～4時 伊勢原市民文化会館小ホール(☎92-2300)

平塚地区：11月21日(木)午前9時45分～12時・午後1時45分～4時 平塚市中央公民館1階ホール(☎34-2111)

二宮地区：11月27日(水)午後1時30分～4時 二宮町社会福祉センター2Aクラブ室(☎73-0294)

大磯地区：11月28日(木)午後1時30分～4時 大磯町役場保健センター研修室(☎61-4100)

問合せ 平塚税務署(☎22-1400 内線522)まで

決算説明会・消費税の説明会

青色申告並びに白色申告の決算のしかたと消費税についての説明会を次の日程で行います。

開催日・会場

12月3日(火) 伊勢原市役所2階2C会議室

12月4日(水)と5日(木) ひらつかスカイプラザホール(平塚MNビル11階)

12月9日(月) 二宮町社会福祉センター

12月10日(火) 大磯町商工会館2階会議室

12月12日(木) 秦野市本町公民館2階大会議室

12月13日(金) 秦野市西公民館

説明時間

◇白色申告のしかた

(午前)：午前9時30分～12時

(午後)：午後1時30分～4時

※12月4日(水)は青色が午前白色が午後になります。

※12月16日(月)は午前農業所得の決算のしかた、午後消費税についての説明会を平塚税務署別館2階会議室で行います。

問合せ 平塚税務署(☎22-1400 内線522)まで

手話通訳者の無料派遣

聴力言語障害者の方のご利用を町では、町内にお住まいの聴力言語障害者のための手話通訳者無料派遣事業を実施しています。

この制度は、聴力言語障害者の方が公的機関や医療機関等において手話通訳を必要とするとき、申請により無料で手話通訳者を派遣するものです。

問合せ 福祉課社会福祉係(☎73-0903)

児童扶養手当の受給

母子家庭のお子さんのために児童扶養手当の制度は、両親の離婚や父親の死亡などにより父親と生計を同じくできない児童等に対して、母子家庭等の生活の安定を図り、自立促進のお手伝いとなるよう手当を支給する制度です。

対象 児童のうち18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にいる者、または20歳未満で一定の障害の状態にある者を養育している母親、ま

たは母親に代わって児童を養育している方。
※そのほか、所得の制限等により、この手当が受けられないこともありますのでご確認ください。

問合せ 福祉課児童福祉係(☎71-3311 内線266)へ

特別児童扶養手当の受給

障害のあるお子さんのために特別児童扶養手当の制度は、精神または身体に一定の障害がある20歳未満の児童に対して、お子さんの幸せを願って手当を支給する制度です。

対象 精神もしくは身体に一定の障害がある児童を養育している父親、または母親、もしくは両親に代わってその児童を養育している方。

ただし、児童が児童福祉施設等に在籍している、または障害を支給事由とする公的年金を受けることができる場合は手当を受けることができません。

※そのほか、所得の制限等により、この手当が受けられないこともありますのでご確認ください。

問合せ 福祉課児童福祉係(☎71-3311 内線266)へ

案内

「女性セミナー」

「みつめよう現在の私」

日程・内容 ①11月20日(水)：「私らしく自己表現」オフィス&プライベートでの上手な表現法 園田雅代さん(玉川大学助教授) ②11月29日(金)：「女性のからだを考へる」見逃していませんか体のサイン 丸本百合子さん(同愛記念病院産婦人科医)

開催時間 ①②とも午後1時15分～3時15分

会場 茅ヶ崎市勤労市民会館

その他 2歳以上一時保育あり

国道 川勾神社入口交差点付近

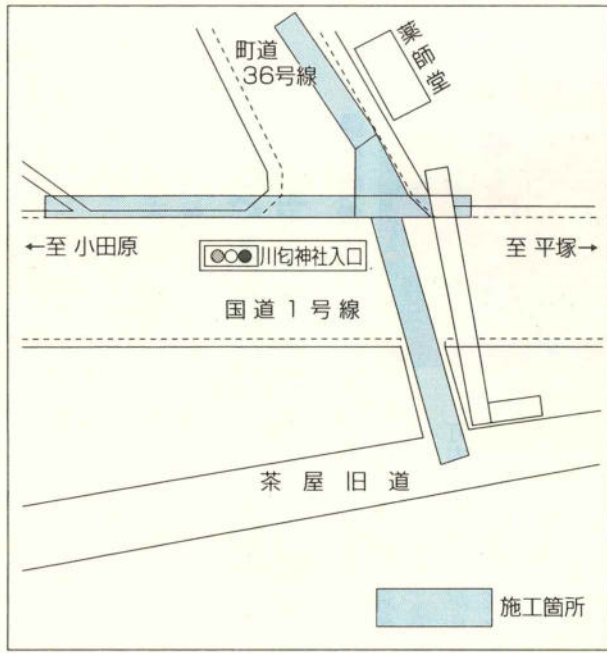
公共下水道工事のお知らせ

町では、快適な環境を保全するために皆さんの協力を得て、公共下水道工事を進めています。

今回、下図の場所において下水道工事を行うことになりました。つきましては交通の支障等ご迷惑をおかけすることとありますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

工事完成予定日 平成9年3月20日

連絡先 下水道課工務係(☎71-3311 内線246・248) 大日本土木(株) 0465-4311090



申込み・問合せ 湘南労働センター(☎0467-851171 内線312)まで

「感じてみよう 子どもたちの性」講演会

とき 11月27日(水) 午前10時～12時

ところ 平塚保健所・大会議室

対象 幼児を持つ母親(先着50名まで、託児あり)

内容及び講師 子どもたちの感じる「なぜ」親から子どもたちへ伝えたいこと他 山本直英さん(人間と性教育研究所所長)

申込み・問合せ 平塚保健所健康指導課(☎32-0130 内線252・253)まで

湘南エイズセミナー

日程・内容 ①11月22日(金)：「レンズから見たエイズ」土橋正之さん(写真家)

②11月29日(金)：「エイズを考える」福島由利子さん(外国人女性避難施設スタッフ)

③12月6日(金)：「エイズと共に生きる」パトリック

申込み・問合せ 平塚保健所健康指導課(☎32-0130 内線252・253)まで

心の健康相談

とき 12月4日(水)、10日(火)、25日(水) いずれも午後1時30分～3時30分

ところ 平塚保健所(訪問も可)

対象 心の悩み、ノイローゼ、アルコール等でお悩みの方

相談員 精神科医師、ケースワーカー

申込み 予約制です。

問合せ 平塚保健所健康指導課(☎32-0130 内線252・253)まで

エイズ(HIV)検査

とき 12月5日、12日、19日のいずれも木曜日で午前9時～11時

ところ 平塚保健所健康指導課

対象 誰でも受けられます。

申込み 予約制です。

問合せ 平塚保健所健康指導課(☎32-0130 内線252・253)まで

秋の火災予防運動

11月15日まで

「便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ」

資源ゴミの収集量

および売却代金(9月分)

※()内は8年度の累計です

古紙・布類 105,190kg (582,590kg)

500,970円(3,149,110円)

ビン・ガラス類 16,930kg (92,050kg)

8,910円 (51,960円)

金属・空きカン類 1,002kg (7,107kg)

40,080円 (284,280円)

樹 脂 類 430kg (1,673kg)

430円 (1,673円)

売却代金は町の会計に入る

物価の動き(10月分)

値上がりした物

①鶏卵(M10個) 212円+26.2%

②灯油(18ℓ) 817円+1.4%

③ガソリン(レギュラー) 106円+0.9%

値下がりした物

①じゃがいも(1kg) 249円-20.9%

②サラダ油(1kg) 450円-7.0%

③牛乳(1ℓ) 219円-3.1%

(消費生活モニター調べ)

町の人口(10月1日現在)

総 数 30,560人 (+39)

男 15,021人 (+31)

女 15,539人 (+8)

世帯数 10,259世帯 (+29)

()内は前月比。人口統計より

今月の納期

国民健康保険税(第4期)

国民年金保険料

→12月2日

カメラ レポート

10・6 第53回体育祭
「どれにしようかな」
(大売出し競争)



もつれ込んでゴール
(小中地区別リレー)



手づくりのあみ笠で
応援する釜野チーム



みんなの 広場

温水プールのライフセーバーが

全日本選手権大会で準優勝

去る九月二十一日・二十二日に藤沢市の片瀬西浜海岸で第二十二回全日本ライフセービング選手権大会が行われました。

この大会には、全国から六十五チーム・一、二四七人が参加して行われ、町民温水プールに監視員として勤務する山下健太郎さん(写真左)と豊田尚久さん(写真右)の所属するチームが、見事準優勝に輝きました。



また、豊田さんは今年五月に南アフリカのダーバンで行われたライフセービング世界選手権(参加十八か国・一七〇人)に、日本代表選手として参加して七位入賞を果しています。

二人とも、普段は町民温水プールで遊泳者の安全を見守

町民温水プールは、年間を通じてご利用いただける施設です。

温水プールでスイミングや水中ウォーキングに親しんで、心も体もリフレッシュ！
問合せ 町民温水プールまで
☎72-6030

わたしの花自慢



“清楚に咲くタマスダレ”

清島長輝さん(二宮)

花がとても大好きで各地で花のたよりを聞くとつい足をのぼしてしまいます。

人通りの多い道なので、たくさんの方々に見ていただきたくて駐車場の周りに咲かせた“タマスダレ”です。

今年はよく花芽をつけてくれましたので、『わたしの花自慢』に応募させていただきました。

ライフセービングとは？

ライフセービングとは水辺の事故をなくすことを目的とした活動であり、事故防止のための監視や指導・救助・一般への教育やライフセーバーの技術の向上のための競技等のすべてをさす言葉です。

競技種目は、実際の救助活動に要求される要素をベースに作られており、その実践は厳しい状況下においても救助に立ち向かうという姿勢・勇気が問われ、さらにどのような状況下においても、的確な判断のできる精神力とそれに対応する肉体が要求されます。

ライフセービング競技はあくまでも手段にすぎず、勝利を超えた究極の目的は、人命救助にあります。

平成八年度防火ポスター コンクール入賞作品決定！



滝沢君の作品



千葉さんの作品



小島さんの作品



秋山君の作品



露木さんの作品



河村君の作品

町民絵ぐるみ花いっぱい運動 小学生ポスターコンクール入賞作品決定

最優秀賞の作品



平成五年度からスタートした「花いっぱい運動」は、皆さんのご理解とご協力により町内各地域に広がり、それぞれに見事な花を咲かせていただいております。

このコンクールは、町内の小学二年生を対象に二八八点応募があり、各小学校での選考会と十月三日の審査会により、最優秀賞に二宮小学校の加藤群君の作品が選ばれました。

秋の火災予防運動にさきがけて、町内小学生(四年生以上)・中学生に防火思想の普及と高揚を図るため、夏休み期間中に作品の募集をしたところ、応募が一四七六点ありました。その中から各学校審査により七五点が選ばれ、去る十月八日に審査会が行われ優秀作品を決定しました。

優秀作品については、町内の公共施設等で皆さんに公開され、火災予防の啓発に役立てます。なお、表彰は来年度の消防出初式(山西小)で行います。

☆最優秀賞(中学生の部)一年：滝沢望(二宮中)、二年：千葉恵(二宮中)、三年：小島奈津美(二宮西中)

(小学生の部)四年：秋山寛郎(山西小)、五年：露木祥子(二色小)、六年：川村誠(二宮小)

力強く綱を引く
越地チーム



かけ声と足並そろえて
「イチ、ニ」「右、左」
(むかえ競争)



バンザイ、バンザイ
バンザイ



優勝旗を手にして
勝利のほほえみ

